チョウジ末

生薬の性状の項を次のように改める.

生薬の性状　本品は暗褐色を呈し，強い特異なにおいがあり，味は舌をやくようで，後にわずかに舌を麻痺する．

本品を鏡検〈*5.01*〉するとき，気孔を伴う表皮組織，厚角組織，油室のある柔組織，海綿状の柔組織又はその破片，少数の紡錘形の厚壁繊維，径 6～10μm のらせん紋道管，やく及び花粉粒，径 10～15μm のシュウ酸カルシウムの集晶を認める．やくの表皮は特異な網状を呈し，花粉粒は径 10～20μm の四面体である．シュウ酸カルシウムの集晶は結晶細胞列をなすか，又は厚角細胞及び柔細胞の中に含まれる．